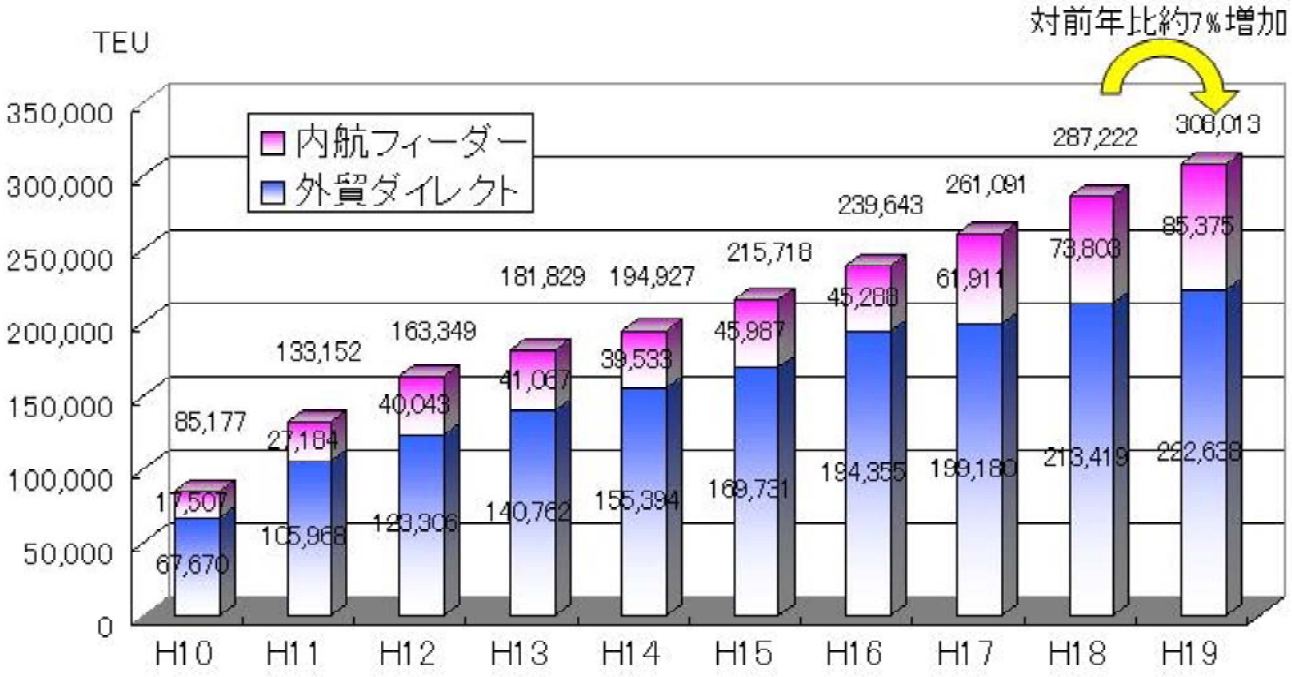
記 者 発 表 資 料

平成２０年　３月１３日
東 北 地 方 整 備 局

東北管内の取扱量が過去最高を記録
～東北の国際海上コンテナ貨物取扱量（Ｈ１９年速報値）～

平成１９年（１月～１２月）における東北地方整備局管内の国際海上コンテナ貨物取扱量の速報値をお知らせします。
管内の総取扱量は、前年比約７％増加の308,013TEU(平成18年：287,222 TEU)であり、過去最高を記録しました。

東北地方における外国貿易コンテナ貨物取扱量の推移（平成10～平成19年）



※1　単位はTEUで空コンテナを含む（TEU：長さ 20 ﾌｨｰﾄのｺﾝﾃﾅに換算した取扱個数）
※2　平成18年以前は港湾統計による値。平成19年はヒアリングによる速報値で、最終的に変動する可能性があります。
※3　内航フィーダーとは、京浜港で積み替えられ輸出入されている貨物です。

○東北管内港湾で取り扱われるコンテナ貨物：対前年比　約 1.07 倍

・外貿ダイレクト：対前年比　約 1.04 倍　・内航フィーダー：対前年比　約 1.16 倍

※中でも、仙台塩釜港と小名浜港では、過去最高の取り扱いを記録しています。
仙台塩釜港では、再利用資材とゴム製品の輸出、文房具・運動娯楽用品等の輸入が増加しており、小名浜港では、合成樹脂と紙製品の輸出、住宅建材（京浜港から小名浜港への利用転換）などの輸入が増加しております。

＜発表記者会＞宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会

【問い合わせ先】
国土交通省　東北地方整備局　港湾空港部　港湾計画課
電話０２２（７１６）０００５
課　　長　正岡（まさおか）　孝　（内線6311）
課長補佐　及川（おいかわ）　修一（内線6313）